

## 第70回総会の横浜開催の中止とweb上開催(5月9日-20日)のお知らせ

日本医学放射線学会会員の皆様へ

第70回日本医学放射線学会総会 会長 大友 邦

去る3月11日に発生した東北関東大震災で被災された皆様へ心からお見舞い申し上げます。亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、最愛の方を失った方々に哀悼の意を捧げます。また福島原発の危機が早期に終息することを合わせて祈念しております。

会長にご推挙いただいてから、放射線診療の明日を担う多様な職種の方々に、最先端の研究、医療に触れて頂く場を提供すべく鋭意準備を進めて参りました。

しかしながら、今回の東北関東大震災の想定をはるかに越えた全容が明らかになるにつれて、第70回総会を当初の予定(4月7-10日、パシフィコ横浜)どおりに開催することは断念せざるを得ない状況と判断致しました。杉村和朗理事長をはじめとする理事会の方々、並びに日本ラジオロジー協会、日本放射線技術学会、日本医学物理学会、日本画像医療システム工業会など関係各位との協議の結果であることも付記させていただきます。会長として残念な思いも心をよぎりますが、未曾有の災害に遭われた方々の御苦勞とは比べる余地もないことと存じます。会員諸氏におかれましては、学術集会にご参加される代わりに、それぞれのお立場で被災された方々の救護並びに復興支援活動に尽力頂けますよう祈っております。

なお、第70回総会につきましては、すでにご登録いただいた電子ポスター(Cypos)と、イメージインタープリテーションセッション・核医学イメージインタープリテーションセッションの症例と解説の閲覧を中心としたweb上での開催を企画しております。(会期5月9日-20日、事後閲覧5月21-31日、参加登録費3000円)一般口演も可能な範囲で閲覧できる環境を整えることができると考えております。詳細は3月末までにアナウンスさせていただきますので、ご支援賜りますよう、御願い申し上げます。

最後になりますが、プログラム編成、一般演題査読などを含め、今回の学術集会の準備にあたり多大なご協力を頂いて参りました国内外の多くの皆様、また学術集会で日頃の研究成果をご発表頂くべく準備をしてこられた先生方には大変申し訳なく存じております。会長として心からお詫び申し上げます。

以上